

かわら版



令和3年7月8日発行

7月の予定（7月の完全下校時刻は18:00です）

日	曜	給食	部活	行事予定	授業予定					
					①	②	③	④	⑤	⑥
1	木	○	○	期末テスト2日目	技術	国語	音楽	理科	×	×
2	金	○	○	水曜日課	水③	水④	水⑤	水⑥	×	×
3	土		○							
4	日		○							
5	月	○	×		月①	月②	月③	月④	月⑤	×
6	火	○	○		火①	火②	火③	火⑤	火⑥	×
7	水	○	○	総合学習発表会	水①	水②	水③	水④	水⑥	×
8	木	○	○		木①	木②	木③	木⑤	木⑥	×
9	金	○	○		金①	金③	金④	金⑤	金⑥	×
10	土		○							
11	日		○							
12	月	○	○		月①	月②	月③	月④	月⑤	×
13	火	○	○	水曜日課 性に関する指導	水①	水②	水③	水④	水⑤	性指
14	水	○	×	火曜日課	火①	火③	火④	火⑤	火⑥	×
15	木	○	×	専門委員会 Bu活(学級会)	木①	木②	木③	木④	Bu	×
16	金	○	○	中央委員会 交通安全教室	金①	金②	金③	金④	安全	×
17	土		○							
18	日		○							
19	月	×	○	学年集会 大掃除	学活	集会	掃除	×	×	×
20	火	×	×	1学期終業式	式	学活	学活	×	×	×
21	水		○	補習1日目 夏季休業日						
22	木		○	海の日						
23	金		○	スポーツの日						
24	土		○							
25	日		○							
26	月		○	補習2日目						
27	火		○	補習3日目						
28	水		○							
29	木		○							
30	金		○							
31	土		○	8/24まで						

補習が必要な生徒は、文書でお知らせします。(15日)

8月のおもな予定

- 11日(水) 学校閉庁日 ~16日まで
- 22日(日) 学校開放委員会合同除草作業
- 25日(水) 2学期始業式
- 26日(木) 給食開始/専門委員会
- 28日(土) PTA除草剤散布作業
- 31日(火) 第3回漢検対策テスト

中学の校庭 萩原朔太郎
 われの中学にありたる日は
 艶めく情熱になやみたり
 いかりて書物をなげすて
 ひとり
 校庭の草に
 寝ころび居しが
 なにももの哀傷ぞ
 はるかに青きを飛びさり
 天日直射して
 熱く帽子に照りぬ

勉強の仕方を間違っていないですか？

(文責：相原 聡)

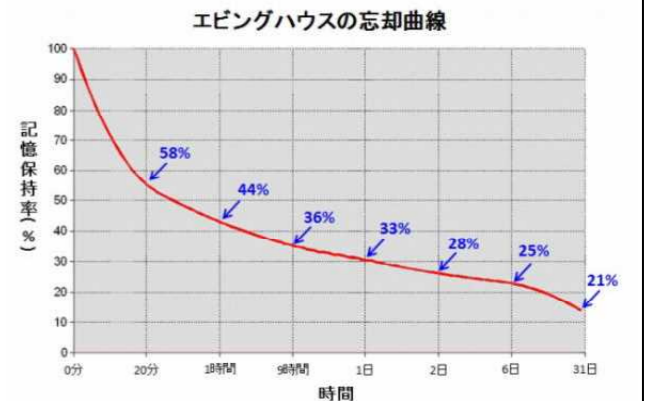
期末テストが終わりました。すでに答案は返却されたことと思います。その得点に一喜一憂するのは仕方がありませんが、今後の成長につなげるためには、テストを受ける前の段階を振り返ってみる必要があります。皆さんはテストを受ける前、自分で納得できる努力ができたでしょうか。

テストの当日に、時間が足りなくてテスト範囲の勉強が終わらなかった、という話を耳にしました。けれども、今後ますますテスト範囲は広がります。そのうえ内容も難しくなり、勉強に時間がかかるのは目にみえています。どうすればよいのでしょうか。

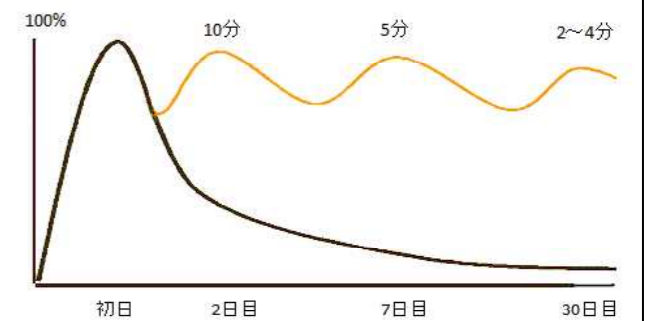
まずは、テスト前の短い期間だけで全てを勉強しようとするのをやめましょう。そして、毎日の復習を大切にしましょう。その日に授業で勉強したことを、その日のうちに復習するようにするのがいいです。知識は短い期間で詰め込むよりも、繰り返し何度も使うことで記憶として定着しやすくなります。これをこつこつ積み重ねていくことが、効率よく勉強を進めることにつながります。

繰り返して覚える

勉強したことは、覚えることによって「身についた状態」になります。けれども、覚えたことを忘れてしまうのも人間の習性です。右のグラフは、記憶が時間と共にどれだけ忘れるかを数値化したものです。「エビングハウスの忘却曲線」として広く知られています。これによると、学んだ直後から物忘れは始まり、最初は一気に忘れ、次第にゆっくりと忘れるようになることがわかります。



これに対して、カナダのウオータールー大学の研究の成果が下のグラフになります。黒い線は、何も知らなかった状態から勉強をし、得られた知識が次第に忘れ去られていくことを表しています。これはエビングハウスが発見したことと同じ結果となりました。いっぽう、黄色い曲線は、勉強をした翌日、1週間後、1ヶ月後に復習をした場合を表しています。復習をするたびに記憶がよみがえることが証明されました。さらに、復習に要する時間が徐々に減っていることも注目し値します。



以上のことから、勉強したことを確実に身に付けるためには、復習することが大事だということがわかりました。何度かに分けて勉強する方が長期的な記憶にもつながっていくのです。こういった努力を続けていれば、テストのたびに最初から覚え直すこともなくなるでしょう。

記憶を確かにする別の方法

エビングハウスやウオータールー大学の実験は、意味のない数字の羅列を覚えるというものでした。忘れやすいのも当然です。逆に言えば、意味のあるものは覚えやすいということです。そのものの意味を考えたり、これまでの知識と関連づけて覚えることも、長期的な記憶につながると言われています。

総合学習発表会 7/7

総合的な学習の時間では、様々なものを調べたり、研究した成果を発表したりする活動を行います。その基礎として、「タブレットを使おう～ベース学習～」をテーマに、1学期は学習を進めてきました。この学習のまとめとして、昨日、総合学習発表会を実施しました。自分の好きなこと、好きなものについてのプレゼンテーション（発表）を行いました。その際にタブレットを活用しました。

どの生徒もタブレットを上手に使い、工夫の感じられる発表をすることができました。今後もタブレットを使う機会はたくさんあります。より上手に使いこなしていきましょう。



青学年の活躍その1

先月、国語の授業で硬筆に取り組みました。小学校では鉛筆を使用しますが、中学校はペン書きです。ひとつのミスも許されません。しかし、全員が集中し、良い作品を完成させました。、瓦葺中の代表として、市の展覧会に出品したものです。

上尾地区硬筆展の結果 (敬称略)

推薦 ⇒ 県中央展へ
特選
優良

埼玉県硬筆中央展の結果

特選

Happy Birthday!

6月生まれのみなさんです。おめでとう!



青学年の活躍その2

学校総合体育大会の県大会が始まりました。その先陣を切って、水泳の競技会が川口市で行われました。その結果、関東大会の出場権を獲得するという見事な成績を収めました。おめでとうございます。

学校総合体育大会埼玉県大会の結果 (敬称略)

100m平泳ぎ 9位 関東大会出場権獲得
200m平泳ぎ 7位 同上

県大会は、13日に卓球(団体戦)、19日に野球の初戦と続きます。健闘を祈ります。

Bu活について 7/15

瓦葺中では、各学期に1回、「Bu活」という学級会が開かれます。この会は、クラスの課題をアンケートから分析し、解決に向けた行動目標を決めるというものです。

大切なのは、自分達でクラスの問題を捉え、自分達で解決を図るということです。そして、その過程の中心にあるのが「Bu活」という話し合いです。ぜひ、自分達で決めて行動するという自治力と、話し合うというコミュニケーション力を高めてほしいと思います。

